

問1 夕方をすぎたあとの気温の変化と、気温がもっとも低くなるタイミングについて、正しいものはどれですか。

- | | | | |
|---|--|--|----------------------------------|
| 1. 夕方をすぎると気温はだんだん下がっていき、夜中の12時にいちばん低くなる | 2. 夕方をすぎると気温はだんだん下がっていき、日の出の少し後にいちばん低くなる | 3. 夕方をすぎると気温はだんだん上がっていき、日の出の少し後にいちばん低くなる | 4. 夕方をすぎても気温は変わらず、日の出の少し後に急に低くなる |
|---|--|--|----------------------------------|

問2 土のつぶの大きさと、水がしみこむ速さにはどのような関係がありますか。

- | | | | |
|--------------------------------|--------------------------|-----------------------------|--------------------------|
| 1. 土のつぶの大きさに関係なく、しみこむ速さは同じである。 | 2. 土のつぶが大きいほど、水がしみこみやすい。 | 3. 土のつぶが大きいほど、水はまったくしみこまない。 | 4. 土のつぶが小さいほど、水がしみこみやすい。 |
|--------------------------------|--------------------------|-----------------------------|--------------------------|

問3 雨が降ったとき、地面を水が流れていったり、流れずにその場所にたまったりする様子のことを何といいますか。

- | | | | |
|----------|------------|-----------|-----------|
| 1. 空気のごき | 2. 水のじょうはつ | 3. 雨水のゆくえ | 4. 水のしみこみ |
|----------|------------|-----------|-----------|

問4 晴れた日に、太陽の高さがいちばん高くなるのは、一日のうちでいつごろですか。

- | | | | |
|----------------|-----------|---------------|--------------|
| 1. 正午（昼の12時）ごろ | 2. 午前9時ごろ | 3. 夕方（午後6時）ごろ | 4. 午後2時～3時ごろ |
|----------------|-----------|---------------|--------------|

問5 気温をはかるときの高さ「1.2～1.5m」は、どこからの高さのことですか。

- | | | | |
|------------|------------|-------------|---------|
| 1. 校舎の屋上から | 2. 自分の身長から | 3. 木のてっぺんから | 4. 地面から |
|------------|------------|-------------|---------|

問6 校庭の土に水がしみこむのに時間がかかるのは、土のつぶにどのような特徴があるからですか。

- | | | | |
|------------------|-----------------------|-----------------------|--------------------|
| 1. つぶの色がすべて黒いから。 | 2. つぶの大きさが小さいものが多いから。 | 3. つぶの大きさが大きいものが多いから。 | 4. つぶの形がすべて正方形だから。 |
|------------------|-----------------------|-----------------------|--------------------|

問7 地面を流れる水は、地面のどのような特徴にそって、どのように流れますか。

- | | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 地面の平らなところにそって、右から左に向かって流れる。 | 2. 地面の平らなところにそって、左から右に向かって流れる。 | 3. 地面の傾きにそって、低いところから高いところに向かって流れる。 | 4. 地面の傾きにそって、高いところから低いところに向かって流れる。 |
|--------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|

問8 空気の温度のことを何といいますか。

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 気温 | 2. 水温 | 3. 体温 | 4. 地温 |
|-------|-------|-------|-------|

問9 1日の気温の変化について、正しい説明はどれですか。

- | | | | |
|--------------------|--------------------|--------------------------|----------------------|
| 1. 昼間は低くなり、夜は高くなる。 | 2. 昼間は高くなり、夜は低くなる。 | 3. 天気がちがっても変化のしかたは同じである。 | 4. 1日中ずっと同じ温度のままである。 |
|--------------------|--------------------|--------------------------|----------------------|

問10 つぶの大きさが大きいものが多い、水がしみこむのが速いという特徴をもつ、地面のつぶは何ですか。

- | | | | |
|--------|-------|-------|--------|
| 1. ねんど | 2. すな | 3. つち | 4. じゃり |
|--------|-------|-------|--------|

問11 1日のうちで、気温がもっとも低くなるのはいつですか。

- | | | | |
|-------------|------------|-------------|-------------|
| 1. 夜中の12時ごろ | 2. 日の出の少し後 | 3. 日の入りの少し前 | 4. お昼の12時ごろ |
|-------------|------------|-------------|-------------|

問12 空に雲があるとき、天気が「晴れ」であるといえるのは、どのような状態のときですか。

- | | | | |
|--------------------|---------------|--------------|----------------|
| 1. 空全体が雲でおおわれているとき | 2. 青空が見えているとき | 3. 雨がふっているとき | 4. 強い風がふいているとき |
|--------------------|---------------|--------------|----------------|

問13 じゃりの地面に水を流したとき、水がしみこむ速さはどのようにになりますか。

- | | | | |
|---------------------|------------------|-------------------------|---------------------|
| 1. すなやねんどよりも遅くしみこむ。 | 2. 水はまったくしみこまない。 | 3. しみこむ速さはすなやねんどと同じである。 | 4. すなやねんどよりも速くしみこむ。 |
|---------------------|------------------|-------------------------|---------------------|

問14 気温を正しく測るとき、どのような場所の空気の温度を測るのが正しいですか。

- | | | | |
|-----------------------|---------------|----------------|------------------|
| 1. 風がまったく通らない密閉された箱の中 | 2. 地面に直接ふれる場所 | 3. 日光が直接当たる日なた | 4. 日光が直接当たらない日かげ |
|-----------------------|---------------|----------------|------------------|

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え 2 夕方をすぎると気温はだんだん下がっていき、日の出の少し後にいちばん低くなる	気温は夕方をすぎるとだんだん下がっていき、日の出の少し後にいちばん低くなります。
問2	答え 2 土のつぶが大きいほど、水がしみこみやすい。	土のつぶが大きければ大きいほど、つぶとつぶの間のすき間が大きくなるため、水がしみこみやすくなります。
問3	答え 3 雨水のゆくえ	雨が降ったとき、地面を水が流れていくことや、流れずにその場所にたまっていることを「雨水のゆくえ」といいます。
問4	答え 1 正午（昼の12時）ごろ	太陽の高さは、一日のうちで正午（昼の12時）ごろにいちばん高くなります。
問5	答え 4 地面から	気温をはかるときの高さは、地面からの高さを基準 きじゆん にして1.2～1.5mと決まっています。
問6	答え 2 つぶの大きさが小さいものが多いから。	校庭の土はつぶの大きさが小さいものが多いため、水が通り抜けにくく、しみこむのに時間がかかります。
問7	答え 4 地面の傾きにそって、高いところから低いところに向かって流れる。	地面を流れる水は、地面の傾き かたむ にそって、高いところから低いところに向かって流れるという決まりがあります。
問8	答え 1 気温	空気の温度のことを「気温」といいます。地面の温度（地温）や水の温度（水温）とは区別されます。
問9	答え 2 昼間は高くなり、夜は低くなる。	1日の気温は、昼間は高くなり、夜は低くなります。また、天気によって変化のしかたに違い ちが があります。
問10	答え 4 じゃり	じゃりは、すなやねんどに比べてつぶの大きさが大きく、水がしみこむのが速いという特 徴 とくちよう があります。
問11	答え 2 日の出の少し後	気温は夕方をすぎるとだんだん下がっていき、太陽がのぼり始める日の出の少し後にいちばん低くなります。
問12	答え 2 青空が見えているとき	雲があっても、青空が見えているときのことを「晴れ」といいます。
問13	答え 4 すなやねんどよりも速くしみこむ。	じゃりはつぶの大きさが大きいので、つぶとつぶのすき間が広く、水が速くしみこみます。
問14	答え 4 日光が直接当たらない日かげ	気温は空気そのものの温度のことなので、日光が直接温度計に当たって温度計自体が温まらないよう、日かげで風通しのよい場所 はか で測ります。

問1 つぶの大きさが大きいものも多く、水がしみこむのが速いという特 徴をもつ、地面のつぶは何ですか。

1. ねんど 2. すな 3. つち 4. じゃり

問2 1日の気温の変化を表すために使われる、横のじくに時こくを、たてのじくに気温をとったグラフは何ですか。

1. 気温の棒グラフ 2. 気温の折れ線グラフ 3. 気温の円グラフ 4. 気温の帯グラフ

問3 1日の気温の変化が、晴れた日とくらべて小さくなるのは、どのような天気の日ですか。

1. 風がまったくない晴れの日 2. 日ざしがとても強い日 3. 雲がまったくない日 4. くもりや雨の日

問4 つぶの大きさがちがう「砂場の砂」と「運動場の土」に同じ量の水を流したとき、水が早くしみこむのはどちらですか。

1. どちらも水はまったくしみこまない 2. どちらも同じ速さでしみこむ 3. つぶが小さい運動場の土 4. つぶが大きい砂場の砂

問5 校庭の土に水がしみこむのに時間がかかるのは、土のつぶにどのような特 徴があるからですか。

1. つぶの色がすべて黒いから。 2. つぶの大きさが小さいものが多いから。 3. つぶの大きさが大きいものが多いから。 4. つぶの形がすべて正方形だから。

問6 気温を正しくはかるとき、地面からどのくらいの高さではかりますか。

1. 1.2～1.5m 2. 0.2～0.5m 3. 5.2～5.5m 4. 3.2～3.5m

問7 昼間は高くなり、夜は低くなる、1日の中での温度のうつり変わりのことを何といいますか。

1. 1日の天気の変化 2. 1か月の気温の変化 3. 1日の気温の変化 4. 1年の気温の変化

問8 気温を正しく測るとき、どのような場所の空気の温度を測るのが正しいですか。

1. 風がまったく通らない密閉された箱の中 2. 地面に直接 接ふれる場所 3. 日光が直接 接当たる日なた 4. 日光が直接 接当たらない日かげ

問9 空に雲があるとき、天気が「晴れ」であるといえるのは、どのような状 態のときですか。

1. 空全体が雲でおおわれているとき 2. 青空が見えているとき 3. 雨がふっているとき 4. 強い風がふいているとき

問10 雨が降ったときの地面の水の動きについて、正しい説明はどれですか。

1. すべての水が地面を流れていき、その場所にたまることは絶対にない。 2. すべての水がその場所にたまり、地面を流れていくことは絶対にない。 3. 地面を流れることも、その場所にたまることも絶対にない。 4. 地面を流れていくこともあれば、流れずにその場所にたまっていることもある。

問11 空に雲がたくさん広がって、青空がほとんど見えないときの天気を何といいますか。

1. 雨 2. くもり 3. 雪 4. はれ

問12 土のつぶの大きさと、水がしみこむ速さにはどのような関係がありますか。

1. 土のつぶの大きさに関係なく、しみこむ速さは同じである。 2. 土のつぶが大きいほど、水がしみこみやすい。 3. 土のつぶが大きいほど、水はまったくしみこまない。 4. 土のつぶが小さいほど、水がしみこみやすい。

問13 晴れた日の1日の気温の変化には、どのようなとくちょうがありますか。

1. 夜に向かって気温が上がり続ける 2. 気温の変化が大きい 3. 気温がまったく変わらない 4. 気温の変化が小さい

問14 気温をはかるとき、温度計に日光が直接 接当たらないようにするのはなぜですか。

1. 温度計が直接 接あたらためられて、正しい気温がはかれなくなるから。 2. 温度計がぬれてしまって、正しい気温がはかれなくなるから。 3. 温度計が冷やされて、正しい気温がはかれなくなるから。 4. 温度計のまわりの風が強くなって、正しい気温がはかれなくなるから。

答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 4 じゃり	じゃりは、すなやねんどに比べてつぶの大きさが大きく、水がしみこむのが速いという特徴があります。
問2	答え 2 気温の折れ線グラフ	1日の気温の変化を表すときには、横のじくに時こく、たてのじくに気温をとった「気温の折れ線グラフ」を使います。
問3	答え 4 くもりや雨の日	くもりや雨の日は、晴れた日とくらべると1日の気温の変化が小さくなるという特ちょうがあります。
問4	答え 4 つぶが大きい砂場の砂	つぶの大きさが大きい砂場の砂のほうが、つぶの小さい運動場の土よりも水がしみこみやすい性質があります。
問5	答え 2 つぶの大きさが小さいものが多いから。	校庭の土はつぶの大きさが小さいものが多いため、水が通り抜けにくく、しみこむのに時間がかかります。
問6	答え 1 1.2～1.5m	気温は、地面から1.2～1.5mの高さではかる決まりになっています。
問7	答え 3 1日の気温の変化	1日の中で気温が上がったり下がったりするうつり変わりのことを「1日の気温の変化」といいます。
問8	答え 4 日光が直接 当たらない日かげ	気温は空気そのものの温度のことなので、日光が直接 接温度計に当たって温度計自体が温まらないよう、日かげで風通しのよい場所で測ります。
問9	答え 2 青空が見えているとき	雲があっても、青空が見えているときのことを「晴れ」といいます。
問10	答え 4 地面を流れていくこともあれば、流れずにその場所にたまっていることもある。	雨が降ったとき、水は地面を流れていくこともあれば、流れずにその場所にたまることもあります。
問11	答え 2 くもり	空に雲が広がって、青空がほとんど見えないときの天気を「くもり」といいます。
問12	答え 2 土のつぶが大きいほど、水がしみこみやすい。	土のつぶが大きければ大きいほど、つぶとつぶの間のすき間が大きくなるため、水がしみこみやすくなります。
問13	答え 2 気温の変化が大きい	晴れた日は、太陽の光が地面をよくあたためるため、1日の気温の変化が大きくなります。
問14	答え 1 温度計が直接 あたためられて、正しい気温がはかれなくなるから。	温度計に日光が直接 接あたためると、温度計自体があたためられてしまい、正しい空気の温度がはかれなくなります。

問1 気温を正しくはかるとき、地面からどのくらいの高さではかりますか。

1. 1.2～1.5m 2. 0.2～0.5m 3. 5.2～5.5m 4. 3.2～3.5m

問2 気温をはかるとき、温度計に日光が直接当たらないようにするのはなぜですか。

1. 温度計が直接あたためられて、正しい気温がはかれなくなるから。
2. 温度計がぬれてしまって、正しい気温がはかれなくなるから。
3. 温度計が冷やされて、正しい気温がはかれなくなるから。
4. 温度計のまわりの風が強くなって、正しい気温がはかれなくなるから。

問3 空に雲が少しあっても、青空が見えているときの天気の名前は何ですか。

1. 雨 2. くもり 3. 晴れ 4. 風

問4 空に雲がたくさん広がって、青空がほとんど見えないときの天気を何といいますか。

1. 雨 2. くもり 3. 雪 4. はれ

問5 晴れた日の1日の気温の変化には、どのようなとくちがありますか。

1. 夜に向かって気温が上がり続ける
2. 気温の変化が大きい
3. 気温がまったく変わらない
4. 気温の変化が小さい

問6 雨が降ったとき、地面を水が流れていたり、流れずにその場所にたまったりする様子のことを何といいますか。

1. 空気のうごき 2. 水のじょうはつ 3. 雨水のゆくえ 4. 水のしみこみ

問7 1日の気温の変化を表すために使われる、横のじくに時こくを、たてのじくに気温をとったグラフは何ですか。

1. 気温の棒グラフ 2. 気温の折れ線グラフ 3. 気温の円グラフ 4. 気温の帯グラフ

問8 天気が「くもり」のとき、空の様子はどのようなになっていますか。

1. 雲がまったくなく、青空が広がっている様子
2. 雲からたくさんすいてきの水滴が落ちてきている様子
3. 雲が広がって、青空がほとんど見えない様子
4. 雲から白い雪が降ふってきている様子

問9 気温の折れ線グラフをかくとき、たてのじくには何を表す数値を書きますか。

1. 日にち 2. 天気 3. 時こく 4. 気温

問10 1日の気温の変化がもっとも大きくなるのは、どのような天気の時ですか。

1. くもりの日 2. 雪の日 3. 晴れた日 4. 雨の日

問11 晴れた日に、気温がいちばん高くなるのは、太陽の高さがいちばん高くなる時間とくらべてどうなりますか。

1. 太陽の高さがいちばん高くなる時間よりも遅い、午後2時～3時ごろになる。
2. 太陽が沈んだあとの、夜の8時ごろになる。
3. 太陽の高さがいちばん高くなる時間よりも早い、午前10時ごろになる。
4. 太陽の高さがいちばん高くなる時間と同じ、正午（昼の12時）ごろになる。

問12 校庭の土には、どのような特徴がありますか。

1. つぶの大きさが小さいものが多い、水がしみこむのに時間がかかる。
2. つぶの大きさが小さいものが多い、水がすぐにしみこむ。
3. つぶの大きさが大きいものが多い、水がすぐにしみこむ。
4. つぶの大きさが大きいものが多い、水がしみこむのに時間がかかる。

問13 地面を流れる水は、地面のどのような特徴にそって、どのように流れますか。

1. 地面の平らなところによって、右から左に向かって流れる。
2. 地面の平らなところによって、左から右に向かって流れる。
3. 地面の傾きにそって、低いところから高いところに向かって流れる。
4. 地面の傾きにそって、高いところから低いところに向かって流れる。

答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 1 1.2～1.5m	気温は、地面から1.2～1.5mの高さではかる決まりになっています。
問2	答え 1 温度計が直接あたためられて、正しい気温がはかれなくなるから。	温度計に日光が直接あたると、温度計自体があたためられてしまい、正しい空気の温度がはかれなくなります。
問3	答え 3 晴れ	空に雲があっても、青空が見えているときの天気を「晴れ」といいます。
問4	答え 2 くもり	空に雲が広がって、青空がほとんど見えないときの天気を「くもり」といいます。
問5	答え 2 気温の変化が大きい	晴れた日は、太陽の光が地面をよくあたためるため、1日の気温の変化が大きくなります。
問6	答え 3 雨水のゆくえ	雨が降ったとき、地面を水が流れていくことや、流れずにその場所にたまっていることを「雨水のゆくえ」といいます。
問7	答え 2 気温の折れ線グラフ	1日の気温の変化を表すときには、横のじくに時こく、たてのじくに気温をとった「気温の折れ線グラフ」を使います。
問8	答え 3 雲が広がって、青空がほとんど見えない様子	くもりは、雲が広がって青空がほとんど見えない状態のことを表します。
問9	答え 4 気温	気温の折れ線グラフでは、たてのじくに気温をとり、横のじくに時こくをとります。
問10	答え 3 晴れた日	晴れた日は、雨の日やくもりの日にくらべて、1日の気温の変化が大きくなります。
問11	答え 1 太陽の高さがいちばん高くなる時間よりも遅い、午後2時～3時ごろになる。	気温は、太陽の高さがいちばん高くなる正午ごろよりも遅れて、午後2時～3時ごろにいちばん高くなります。
問12	答え 1 つぶの大きさが小さいものが多く、水がしみこむのに時間がかかる。	校庭の土はつぶの大きさが小さいものが多く集まっているため、水がしみこむまでに時間がかかります。
問13	答え 4 地面の傾きにそって、高いところから低いところに向かって流れる。	地面を流れる水は、地面の傾きにそって、高いところから低いところに向かって流れるという決まりがあります。

問1 気温の折れ線グラフをかくとき、たてのじくには何を表す^{すうち}数値を書きますか。

1. 日にち 2. 天気 3. 時こく 4. 気温

問2 1日の気温の変化が、晴れた日とくらべて小さくなるのは、どのような天気の日ですか。

1. 風がまったくない晴れの日 2. 日ざしがとても強い日 3. 雲がまったくない日 4. くもりや雨の日

問3 土のつぶの大きさによってちがいが出る、水が地面の中に入って通っていく様子のことを何といいますか。

1. 水のじょうはつ 2. 水のしみこみ方 3. 水のすがたの変化 4. 水のあたたまり方

問4 気温をはかるときの高さ「1.2～1.5m」は、どこからの高さのことですか。

1. 校舎^{こうしゃ}の屋上から 2. 自分の身長から 3. 木のてっぺんから 4. 地面から

問5 空に雲がたくさん広がって、青空がほとんど見えないときの天気を何といいますか。

1. 雨 2. くもり 3. 雪 4. はれ

問6 晴れた日に、太陽の高さがいちばん高くなるのは、一日のうちでいつごろですか。

1. 正午（昼の12時）ごろ 2. 午前9時ごろ 3. 夕方（午後6時）ごろ 4. 午後2時～3時ごろ

問7 晴れた日に、気温がいちばん高くなるのは、太陽の高さがいちばん高くなる時間とくらべてどうなりますか。

1. 太陽の高さがいちばん高くなる時間よりも遅い、午後2時～3時ごろになる。
2. 太陽が沈んだあとの、夜の8時^{しず}ごろになる。
3. 太陽の高さがいちばん高くなる時間よりも早い、午前10時ごろになる。
4. 太陽の高さがいちばん高くなる時間と同じ、正午（昼の12時）ごろになる。

問8 気温をはかるとき、温度計に日光が直接^{ちよくせつ}当たらないようにするのはなぜですか。

1. 温度計が直接^{ちよくせつ}あたためられて、正しい気温がはかれなくなるから。
2. 温度計がぬれてしまって、正しい気温がはかれなくなるから。
3. 温度計が冷やされて、正しい気温がはかれなくなるから。
4. 温度計のまわりの風が強くなって、正しい気温がはかれなくなるから。

問9 校庭の土に水がしみこむのに時間がかかるのは、土のつぶにどのような特徴^{とくちょう}があるからですか。

1. つぶの色がすべて黒いから。
2. つぶの大きさが小さいものが多いから。
3. つぶの大きさが大きいものが多いから。
4. つぶの形がすべて正方形だから。

問10 雨が降^ふったとき、地面を水が流れていたり、流れずにその場所にたまったりする様子のことを何といいますか。

1. 空気のうごき 2. 水のじょうはつ 3. 雨水のゆくえ 4. 水のしみこみ

問11 気温を正しくはかるとき、地面からどのくらいの高さではかりますか。

1. 1.2～1.5m 2. 0.2～0.5m 3. 5.2～5.5m 4. 3.2～3.5m

問12 つぶの大きさがちがう「砂場^{すなば}の砂^{すな}」と「運動場の土」に同じ量の水を流したとき、水が早くしみこむのはどちらですか。

1. どちらも水はまったくしみこまない
2. どちらも同じ速さでしみこむ
3. つぶが小さい運動場の土
4. つぶが大きい砂場^{すなば}の砂^{すな}

問13 昼間は高くなり、夜は低くなる、1日の中での温度のうつり変わりのことを何といいますか。

1. 1日の天気の変化 2. 1か月の気温の変化 3. 1日の気温の変化 4. 1年の気温の変化

問14 土のつぶの大きさと、水がしみこむ速さにはどのような関係がありますか。

1. 土のつぶの大きさに関係なく、しみこむ速さは同じである。
2. 土のつぶが大きいほど、水がしみこみやすい。
3. 土のつぶが大きいほど、水はまったくしみこまない。
4. 土のつぶが小さいほど、水がしみこみやすい。

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 4 気温	気温の折れ線グラフでは、たてのじくに気温をとり、横のじくに時こくをとります。
問2	答え 4 くもりや雨の日	くもりや雨の日は、晴れた日とくらべると1日の気温の変化が小さくなるという特ちょうがあります。
問3	答え 2 水のしみこみ方	土のつぶの大きさによって、水が地面にしみこんでいく速さや様子（水のしみこみ方）にはちがいがあります。
問4	答え 4 地面から	気温をはかるときの高さは、地面からの高さを基準 ^{きじゆん} にして1.2～1.5mと決まっています。
問5	答え 2 くもり	空に雲が広がって、青空がほとんど見えないときの天気を「くもり」といいます。
問6	答え 1 正午（昼の12時）ごろ	太陽の高さは、一日のうちで正午（昼の12時）ごろにいちばん高くなります。
問7	答え 1 太陽の高さがいちばん高くなる時間よりも遅 ^{おそ} い、午後2時～3時ごろになる。	気温は、太陽の高さがいちばん高くなる正午ごろよりも遅 ^{おく} れて、午後2時～3時ごろにいちばん高くなります。
問8	答え 1 温度計が直 ^{ちよくせつ} 接あたためられて、正しい気温がはかれなくなるから。	温度計に日光が直 ^{ちよくせつ} 接当たると、温度計自体があたためられてしまい、正しい空気の温度がはかれなくなります。
問9	答え 2 つぶの大きさが小さいものが多いから。	校庭の土はつぶの大きさが小さいものが多いため、水が通り抜け ^ぬ にくく、しみこむのに時間がかかります。
問10	答え 3 雨水のゆくえ	雨が降 ^ふ ったとき、地面を水が流れていくことや、流れずにその場所にたまっていることを「雨水のゆくえ」といいます。
問11	答え 1 1.2～1.5m	気温は、地面から1.2～1.5mの高さではかる決まりになっています。
問12	答え 4 つぶが大きい砂場 ^{すなば} の砂 ^{すな}	つぶの大きさが大きい砂場 ^{すなば} の砂 ^{すな} のほうが、つぶの小さい運動場の土よりも水がしみこみやすい性質 ^{せいしつ} があります。
問13	答え 3 1日の気温の変化	1日の中で気温が上がったり下がったりするうつり変わりのことを「1日の気温の変化」といいます。
問14	答え 2 土のつぶが大きいほど、水がしみこみやすい。	土のつぶが大きいほど、つぶとつぶの間のすき間が大きくなるため、水がしみこみやすくなります。

問1 1日の気温の変化が、晴れた日とくらべて小さくなるのは、どのような天気の日ですか。

1. 風がまったくない晴れの日 2. 日ざしがとても強い日 3. 雲がまったくない日 4. くもりや雨の日

問2 気温をはかるときの高さ「1.2～1.5m」は、どこからの高さのことですか。

1. 校舎の屋上から 2. 自分の身長から 3. 木のてっぺんから 4. 地面から

問3 気温を正しくはかるとき、どのような場所ではかりますか。

1. 風の当たらない日かげ 2. 風の当たらない日なた 3. 風通しのよい日なた 4. 風通しのよい日かげ

問4 1日の気温の変化を表すために使われる、横のじくに時こくを、たてのじくに気温をとったグラフは何ですか。

1. 気温の棒グラフ 2. 気温の折れ線グラフ 3. 気温の円グラフ 4. 気温の帯グラフ

問5 空に雲が少しあっても、青空が見えているときの天気の名前は何ですか。

1. 雨 2. くもり 3. 晴れ 4. 風

問6 つぶの大きさが大きいものが多く、水がしみこむのが速いという特徴をもつ、地面のつぷは何ですか。

1. ねんど 2. すな 3. つち 4. じゃり

問7 昼間は高くなり、夜は低くなる、1日の中での温度のうつり変わりのことを何といいますか。

1. 1日の天気の変化 2. 1か月の気温の変化 3. 1日の気温の変化 4. 1年の気温の変化

問8 土のつぶの大きさと、水がしみこむ速さにはどのような関係がありますか。

1. 土のつぶの大きさに関係なく、しみこむ速さは同じである。 2. 土のつぶが大きいほど、水がしみこみやすい。 3. 土のつぶが大きいほど、水はまったくしみこまない。 4. 土のつぶが小さいほど、水がしみこみやすい。

問9 夕方をすぎたあとの気温の変化と、気温がもっとも低くなるタイミングについて、正しいものはどれですか。

1. 夕方をすぎると気温はだんだん下がっていき、夜中の12時にいちばん低くなる 2. 夕方をすぎると気温はだんだん下がっていき、日の出の少し後にいちばん低くなる 3. 夕方をすぎると気温はだんだん上がっていき、日の出の少し後にいちばん低くなる 4. 夕方をすぎても気温は変わらず、日の出の少し後に急に低くなる

問10 空に雲がたくさん広がって、青空がほとんど見えないときの天気を何といいますか。

1. 雨 2. くもり 3. 雪 4. はれ

問11 地面を流れる水は、地面のどのような特徴にそって、どのように流れますか。

1. 地面の平らなところによって、右から左に向かって流れる。 2. 地面の平らなところによって、左から右に向かって流れる。 3. 地面の傾きにそって、低いところから高いところに向かって流れる。 4. 地面の傾きにそって、高いところから低いところに向かって流れる。

問12 空に雲があるとき、天気が「晴れ」であるといえるのは、どのような状態のときですか。

1. 空全体が雲でおおわれているとき 2. 青空が見えているとき 3. 雨がふっているとき 4. 強い風がふいているとき

問13 1日のうちで、気温がもっとも低くなるのはいつですか。

1. 夜中の12時ごろ 2. 日の出の少し後 3. 日の入りの少し前 4. お昼の12時ごろ

問14 気温をはかるとき、温度計に日光が直接当たらないようにするのはなぜですか。

1. 温度計が直接あたためられて、正しい気温がはかれなくなるから。 2. 温度計がぬれてしまって、正しい気温がはかれなくなるから。 3. 温度計が冷やされて、正しい気温がはかれなくなるから。 4. 温度計のまわりの風が強くなって、正しい気温がはかれなくなるから。

答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 4 くもりや雨の日	くもりや雨の日は、晴れた日とくらべると1日の気温の変化が小さくなるという特ちょうがあります。
問2	答え 4 地面から	気温をはかるときの高さは、地面からの高さを基準 ^{きじゆん} にして1.2～1.5mと決まっています。
問3	答え 4 風通しのよい日かげ	気温は、風通しのよい日かげではかる決まりになっています。
問4	答え 2 気温の折れ線グラフ	1日の気温の変化を表すときには、横のじくに時こく、たてのじくに気温をとった「気温の折れ線グラフ」を使います。
問5	答え 3 晴れ	空に雲があっても、青空が見えているときの天気を「晴れ」といいます。
問6	答え 4 じゃり	じゃりは、すなやねんどに比べてつぶの大きさが大きく、水がしみこむのが速いという特 ^{くろ} 徴 ^{とくちよう} があります。
問7	答え 3 1日の気温の変化	1日の中で気温が上がったり下がったりするうつり変わりのことを「1日の気温の変化」といいます。
問8	答え 2 土のつぶが大きいほど、水がしみこみやすい。	土のつぶが大きければ大きいほど、つぶとつぶの間のすき間が大きくなるため、水がしみこみやすくなります。
問9	答え 2 夕方をすぎると気温はだんだん下がっていき、日の出の少し後にいちばん低くなる	気温は夕方をすぎるとだんだん下がっていき、日の出の少し後にいちばん低くなります。
問10	答え 2 くもり	空に雲が広がって、青空がほとんど見えないときの天気を「くもり」といいます。
問11	答え 4 地面 ^{かたむ} の傾きにそって、高いところから低いところに向かって流れる。	地面を流れる水は、地面 ^{かたむ} の傾きにそって、高いところから低いところに向かって流れるという決まりがあります。
問12	答え 2 青空が見えているとき	雲があっても、青空が見えているときのことを「晴れ」といいます。
問13	答え 2 日の出の少し後	気温は夕方をすぎるとだんだん下がっていき、太陽がのぼり始める日の出の少し後にいちばん低くなります。
問14	答え 1 温度計が直 ^{ちよくせつ} 接あたためられて、正しい気温がはかれなくなるから。	温度計に日光が直 ^{ちよくせつ} 接あたためられると、温度計自体があたためられてしまい、正しい空気の温度がはかれなくなります。